

**認知症研修認定薬剤師制度指定e-ラーニング講座**

2021年12月

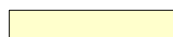
認知症(32講座)	
繁田 雅弘先生[首都大学東京 教授]	
	・認知症の原因疾患と症状
	・アルツハイマー型認知症の支援と治療
	・認知症の原因疾患別特徴と支援および治療
金田 大太先生[東京都健康長寿医療センター医長]	
	・軽度認知障害(MCI)
新井 平伊先生[順天堂大学大学院 精神行動科学 教授]	
	・アルツハイマー病 1~4
小阪 憲司先生[横浜市立大学 名誉教授]	
	・レビー小体型認知症 1~3
羽生 春夫先生[東京医科大学 教授]	
	・血管性認知症 1~2
品川 俊一郎先生[東京慈恵会医科大学]	
	・前頭側頭葉変性症 1~2
山村 恵子先生[愛知学院大学薬学部 臨床薬剤学講座 教授]	
	・レビー小体型認知症の特徴と服薬支援
	・認知症対応Q&Aと介護負担軽減への服薬支援
大嶋 繁先生[城西大学薬学部 准教授]	
	・BPSDの薬物治療&認知機能低下、せん妄を来しやすい薬剤
大島 新司先生[城西大学薬学部 助教]	
	・認知症患者における適正な薬物療法のために1~2
水上 勝義先生[筑波大学 教授]	
	・認知症と漢方治療
岩淵 起江先生[東京医療保健大学講師]	
	・施設介護・在宅介護(認知症)への支援 1~2
粟田 主一先生[東京都健康長寿医療センター部長]	
	・認知症施策推進総合戦略(新オレンジプラン)
金田 大太先生[東京都健康長寿医療センター医長]	
	・BPSDと対応・非薬物療法 1~2
山口 晴保先生[群馬大学医学部 教授]	
	・認知症の予防
	・認知症のリハビリテーション
中島 健二先生[独立行政法人 国立病院機構松江医療センター 院長]	
	・認知症疾患診療ガイドライン2017
枝広 あや子先生[東京都健康長寿医療センター]	
	・認知症高齢者の摂食嚥下障害と口腔ケア 1~3
病態生理(1講座)	
関谷 剛先生 先生 [東京大学 未来ビジョン研究センター客員准教授]	
	・病態学シリーズ(認知症)

**認知症研修認定薬剤師制度指定e-ラーニング講座**

<b>老年薬学(15講座)</b>	
鷲見 幸彦先生[国立長寿医療研究センター 病院長]	・認知症に対する様々なアプローチ 1～3
秋下 雅弘 先生[東京大学医学部附属病院 老年病科 教授]	・高齢者薬物療法の基本と指針 1～3
飯島 勝矢 先生[東京大学 高齢社会総合研究機構 教授]	・ADL低下予防への薬剤師の関与 1～3
大井 一弥 先生[鈴鹿医療科学大学薬学部 病態・治療学分野 臨床薬理学研究室 教授]	・高齢者の生理機能 ・高齢者の薬物治療
水上 勝義 先生[筑波大学大学院 人間総合科学研究科 教授]	・高齢者に多くみられる症候、障害 1～2
佐竹 昭介 先生[国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 老年内科・フレイル予防医学研究室]	・高齢者の特徴と総合機能評価 1～2
<b>在宅医療(1講座)</b>	
別所 千枝先生[医療法人社団更生会 草津病院 薬剤課長]	・向精神薬服用在宅患者への服薬指導
<b>疾病と薬物治療(11講座)</b>	
山村 恵子 先生[藤田医科大学医療科学部 教授]	・認知症の病態と薬物療法 ・アドヒアランス向上に繋がる認知症の服薬支援
工藤 千秋 先生[くどうちあき 脳神経外科クリニック 院長]	・認知症簡易スクリーニング TOP-Q 第1部～第3部
高橋 一司 先生[東京都立神経病院 脳神経内科 院長]	・パーキンソン病の総説 1
芦川 直也 先生[医療法人 澄心会 豊橋ハートセンター 薬局長]	・循環器疾患における薬学的介入 3
平田 純生 先生[熊本大学薬学部附属育薬フロンティアセンター 臨床薬理分野 教授]	・腎機能の正しい評価 1～2 ・症例に基づくCKD患者の投与設計 1～2
<b>認知症(10講座)</b>	
千島 已幸先生 [クオール(株)]	・介護保険制度 ・医療保険・介護保険と在宅医療 ・地域の中で薬剤師に求められる役割
狭間 研至先生 [ファルメディコ(株) 代表取締役]	・薬剤師も押さえておきたい認知症の基礎知識 1～3
水谷 佳子先生[のぞみメモリークリニック]	・認知症の人とその家族とのコミュニケーションに関して 1～3
山村 恵子先生[愛知学院大学薬学部 臨床薬理学講座 教授]	・レビー小体型認知症の服薬支援
<b>医学・薬学の基礎(1講座)</b>	
久保 明 先生[東海大学医学部抗加齢ドック 教授 医学博士]	・疾患の基礎 5 (脳血管障害、認知症・アルツハイマー病)
<b>コミュニケーションと患者への対応(3講座)</b>	
倉田 なおみ先生[昭和大学薬学部 社会健康薬学講座 社会薬学部門 教授]	・運動障害を有する患者への服薬支援 ・摂食嚥下障害患者への服薬支援 1～2
<b>在宅医療(2講座)</b>	
狭間 研至 先生[ファルメディコ株式会社 医師・医学博士]	・「薬局3.0」と在宅医療 ・薬剤師が学ぶバイタルサインの意義と課題

## 認知症研修認定薬剤師制度指定e-ラーニング講座

解剖組織学(1講座)	
熊谷 哲雄 先生	
・解剖組織学 総論 9	
臨床検査(4講座)	
高木 康 先生 [昭和大学 医学部 教授]	
『薬剤師のための臨床検査講座』	
・第1回 臨床検査総論	
・第2回 肝機能検査	
・第3回 腎機能検査	
・第4回 血液学的検査	
薬物動態(4講座)	
菅野 彊 先生 [どんぐり工房]	
・『紙と鉛筆だけの薬物動態学』(全4講座)	
I.薬物動態学の3つの原則	
II.最も重要な3つの薬物動態値	
II.最も重要な3つの薬物動態値	
IV.薬物投与量の決定	



2021年12月から新たに追加した講座



2022年8月30日をもって指定講座から外れる講座

### お知らせ

- ★ 認知症研修認定薬剤師制度指定講座が2021年12月より変わりました。  
以前から受講されている方も、12月からは新しい指定講座を受講するようにしてください。  
(指定講座を60講座受講完了でき次第早めに修了証を出力してください。)
- ★ 下記指定講座は順次リニューアルいたします。

認知症	
<b>2022年1月リニューアル配信予定</b>	
羽生 春夫先生 [東京医科大学 教授]	
・血管性認知症 1～2	
<b>2022年2月リニューアル配信予定</b>	
山村 恵子先生 [愛知学院大学薬学部 臨床薬理学講座 教授]	
・認知症対応Q&Aと介護負担軽減への服薬支援	
水上 勝義 先生 [筑波大学大学院 人間総合科学研究科 教授]	
・認知症と漢方治療	
<b>2022年4月リニューアル配信予定</b>	
金田 大太先生 [東京都健康長寿医療センター 医長]	
・軽度認知障害(MCI)	
・BPSDと対応・非薬物療法 1～2	
<b>2022年6月リニューアル配信予定</b>	
大島 新司先生 [城西大学薬学部 助教]	
・認知症患者における適正な薬物療法のために1～2	

※リニューアルしても、受講や受講履歴には影響はございません。

## 認知症研修認定薬剤師制度指定e-ラーニング講座

- ★ 2021年12月以前配信の、下記認知症研修認定薬剤師制度指定講座 25講座は  
**2022年8月30日をもって、指定講座から外します。**  
 この25講座をすでに受講完了された方は早めに修了証を出力してください。  
 また、受講中の方は、早めに受講完了してください。  
 2022年8月30日をもって、指定講座から外れ次第、この25講座は修了証の受講履歴には  
 表示されなくなります。

2022年8月30日をもって、指定講座から外れる講座

認知症(10講座)
千島 已幸先生 [クオール(株)]
・介護保険制度
・医療保険・介護保険と在宅医療
・地域の中で薬剤師に求められる役割
狭間 研至先生 [ファルメディコ(株)代表取締役]
・薬剤師も押さえておきたい認知症の基礎知識 1～3
水谷 佳子先生 [のぞみメモリークリニック]
・認知症の人とその家族とのコミュニケーションに関して 1～3
山村 恵子先生 [愛知学院大学薬学部 臨床薬理学講座 教授]
・レビー小体型認知症の服薬支援
医学・薬学の基礎(1講座)
久保 明 先生 [東海大学医学部抗加齢ドック 教授 医学博士]
・疾患の基礎 5 (脳血管障害、認知症・アルツハイマー病)
コミュニケーションと患者への対応(3講座)
倉田 なおみ先生 [昭和大学薬学部 社会健康薬学講座 社会薬学部門 教授]
・運動障害を有する患者への服薬支援
・摂食嚥下障害患者への服薬支援 1～2
在宅医療(2講座)
狭間 研至 先生 [ファルメディコ株式会社 医師・医学博士]
・「薬局3.0」と在宅医療
・薬剤師が学ぶバイタルサインの意義と課題
解剖組織学(1講座)
熊谷 哲雄 先生
・解剖組織学 総論 9
臨床検査(4講座)
高木 康 先生 [昭和大学 医学部 教授]
『薬剤師のための臨床検査講座』
・第1回 臨床検査総論
・第2回 肝機能検査
・第3回 腎機能検査
・第4回 血液学的検査
薬物動態(4講座)
菅野 彊 先生 [どんぐり工房]
・『紙と鉛筆だけの薬物動態学』(全4講座)
I.薬物動態学の3つの原則
II.最も重要な3つの薬物動態値
II.最も重要な3つの薬物動態値
IV.薬物投与量の決定